

保育目標：人間として 生きていく力を養い
心身ともに健やかな子どもを育てる

名東保育園 園だより

NO. 4

2025. 7. 25(金)発行

〒465-0081 名古屋市名東区高間町 135

TEL (052) 701-2622 Fax (052) 701-2676

HP <https://meito-hoikuen.jp/>

夏ならびの体験も 楽しもう

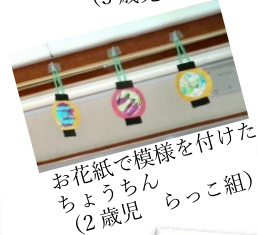
夏、子どもたちが心身共にひとまわり大きく成長する季節！
楽しいことへの期待や、夏にしか味わえない体験が
子どもたちの心を豊かにしていきます。



水風船すくい (夏まつりにて)



梅ジュース屋さん、大盛況！
(5歳児 くじら組)



お花紙で模様を付けた
ちょうちん
(2歳児 らっこ組)



職員による太鼓ばやし



おいしくできるかな～



畑で採れた野菜を使って
「夏野菜カレー」づくり
(5歳児 くじら組)



農家さんからいただいた
巨大スイカでスイカ割り



収穫した野菜の観察画
(5歳児)



フィンガーペイントで大胆に
絵の具あそび
(1歳児 かに組)



ウロコの模様をつけた魚を
泳がせて「海」の完成！



プールは楽しい～！ (3歳児 いるか組)

忙しい日々から大人もほっと一息。

久しぶりの帰省や地域の夏まつり。花火、虫取り、朝の涼しい時間に親子で散歩・・・。

我が家流の「夏のお楽しみ」で心に残るひとときを、親子で過ごせるといいですね。



園庭に咲いたひまわり

祝

百寿！ 竹尾のおじいちゃん

名東パラダイス利用者さんの竹尾貞信さんは7月で御年100歳!!
7月15日にパラダイスでお祝い会が行われ、
保育園の子どもたち、職員も参加しました。

「私は特攻隊だったから、こんなに長生き
できると思っていなかったよ。」と竹尾さん
のお言葉に耳を傾ける子どもたちと職員。

3.4.5歳児クラスの子どもたちが似顔絵の
プレゼントを渡したり、あめんぼ組0歳のSちゃんと100歳の竹尾さんと並
んで写真を撮ったり。職員も「太鼓ばやし」でお祝いしました。

「ばく100歳の人、はじめてみたよ」と園長先生と
言葉を交わす年長児S君。竹尾さんがお祝いのくす
玉をひく姿を見て「くす玉つくった!」と工作に励む
年中児A君。

0歳から100歳までが扉一つで
つながっている名東保育園と名東パラダイス。いろい
ろな世代の交流があり、子どもも職員もご利用者さんも
あたたかい気持ちになりました。(主任保育士)



ほっと美術館

四角や三角をのりで貼って
「クリームソーダ」
(2歳児 ペんぎん組)



ステンドグラス風
「海の魚たち」
(3歳児 いるか組)



手形と切貼りで
「夏まつり」
(5歳児 くじら組)



父母の会主催 楽しい夏まつりを ありがとうございました!

当日はあちこちで親子の笑顔が広がった夏まつり。

今年は四役さんが父母の皆さんに負担がなく楽しめるような運営
の工夫をして下さいました。幼児クラスも看板や輪投げを作ったり、
梅ジュース屋さんの準備をしたり。盆踊りの練習もして当日への期待
を高めました。今後、子どもたちの心に残る夏まつりをどのような形に
していくと良いか、一緒に考えていきましょう! 私たち職員も協力し
ていきます。楽しい夏まつりをありがとうございました!



親子で仲良く輪投げ



5歳児くじら組による
ロックソーラン!



四役さん、父ちゃんズなど、
父母の皆さんが活躍!



生の演奏に触れて...

7月7日、トリオクーナさん(トランペット、トロンボーン、ピアノ)
による、「七タコンサート」がありました。

生の演奏に触れ、聴き入る子どもたち。楽器の紹介や、
子どもたちも参加のリズム遊びなど、楽しいひとときとなりま
した!

耳慣れた曲から、クラッ
シック曲まで、演奏して
いただきました。



思わず手拍子する乳児クラス
の子どもたち

演奏に合わせてリズム遊びを
楽しむ幼児クラスの子どもたち



<8月の行事予定>

5日(火) 平和のつどい
(~8日)
21日(木) 避難訓練
28日(木) 誕生会

*今年も戦争の事実から、命の
大切さ、幸せや平和について
子どもたちと考えます。

*8月13日は市場がお休みの
ため、登園の方は**お弁当**の
準備をお願いします。



《夏の研修》
*全国合同研究集会(群馬県にて)
八月二日(土)~四日(月)
保育士三名が参加
その他複数の職員がキャリアアップ研修をオンライン
にて研修中。



《お知らせ》
年間の登園日数をコードモンで管理しているため、
夏期保育期間も**コードモン**での欠席連絡をお忘れなく!

《フジ福祉会保育園部門 職員合同研修》
からだこころ。権利の授業〜乳幼児期からの性教育〜
七月四日、十六日の二日間に分か
れて、磯村知代恵先生(にこり助産
院助産師)を講師に、乳幼児期から
の性教育について、うめもりざか保
育園の職員と合同で、研修を受けま
した。「性を科学的にみて、その視
点から子どもたちに伝えていくこ
と。」性教育は子どもたちが幸せに
生きていくための人権教育にもつ
ながっているということなどを学
びました。子どもたちにとって人
のかかわりが心地よいものとなる
ように、私たち大人ができることを
考える有意義な研修となりました。



《編集後記》
子どもの頃の夏の思い出と言えば、川で毎日のよう
に泳いでいたこと。キラキラした水面、眩しい太陽にセ
ミの鳴き声。今でも夏になると思い出します。この夏、
子どもたちにはどんな思い出が残るかな。(編集長)